

平 30 年度 市長懇談会「庄原いちばん談議」

(庄原格致高等学校)

日 時	平成 31 年 2 月 13 日 (水) 16:00~17:00
会 場	庄原格致高等学校 (多目的広場)
出席者数	参加者 22 人、市 7 人
懇談テーマ	「庄原をスポーツで盛り上げよう！」
懇 談 内 容	
<p>1. 開会 (進行: 行政管理課長)</p> <p>2. あいさつ 庄原市長 木山 耕三 庄原格致高等学校校長 今岡 護</p> <p>3. 庄原格致高校からの発表</p> <p>■庄原格致高校生徒会より (別添資料参照)</p> <p>(1) 庄原格致高校の紹介について</p> <p>(2) 生徒会が考える庄原市の課題および提案説明について</p> <p>まちづくりにつながるこれまでの取り組みや今までの経験から、格致高校の生徒会が考える庄原市の課題は「人口減少」と捉えており、特に若年層の流出が深刻な問題だと考えるなか、この問題を解決するために「庄原をスポーツで盛り上げよう！」をテーマに、3つの提案を発表され、市長との懇談・意見交換を行いました。</p> <p>4. 懇談、意見交換</p> <p>(提案①)</p> <p>小・中学校と高校、大学生が一緒になってスポーツ交流ができる仕組みづくりについて</p> <p>例えば、月 1 回、高校へ小中学生に来てもらって指導をしたり、高校生が中学校に、大学生が高校に行って指導をしたりするなどのスポーツ交流を行うことや、高校生がスポーツ少年団や少年野球部、サッカークラブなどの子どもたちと一緒にスポーツをしたり、指導したりするなどです。</p> <p>世代を超えて交流できるようになり、学生にずっとスポーツを続けたいと思ってもらえるのではないかと考えています。</p> <p>(市長)</p> <p>「庄原をスポーツで盛り上げよう！」という懇談テーマをいただいたが、共通の思いです。私も、スポーツを通じて庄原市が元気を出す手段がないかと考えていました。</p> <p>そこで、スポーツを通じた地域活性化等を図るため、スポーツ大使という制度を創設し、庄原市出身でリオデジャネイロオリンピック金メダリストの「金藤理絵」さんを初代「スポーツ大使」に任命して、庄原市の PR をお願いするとともに、スポーツ振興の旗振り役としてご協力いただくように考えています。</p> <p>金藤さんの金メダル獲得は庄原市民にとって誇りであり、金藤さんにはチャンスがあれ</p>	

ばいろいろな子どもたちと、スポーツの楽しさや苦しさ、目標を達成するためにはどうすれば良いのかなどのお話をしたいとお願ひしています。

金藤さんに「スポーツ大使」としてどのような活動をしてもらいたいか、皆さんからアイデアがあればいただきたいと思ひます。

また、小中学生と高校生が交流を行うことについては、大変有意義であると考えています。高校生の皆さんにも協力いただける仕組みについて検討していきたいと考えています。

(質問)

金藤さんが水泳教室の先生として活動していただいたら庄原市に人が集まると思ひますが可能ですか？

(市長)

金藤さん自身も、市内の児童・生徒を対象とした水泳教室を開きたいと思ひを持たれています。金藤さんは庄原市に住んでおられないので、どういうスケジュールになるかは分かりませんが、市としても水泳教室はぜひ実施したいと考えています。

(提案②)

スポーツイベントの開催について

例えば、月1回、小中学校と高校、大学の学生が参加できる球技大会などのスポーツイベントをつくる。トレイルランニング(山岳レース)を開催する。学校対抗や地区対抗でのスポーツ大会を行う。親子が参加できるスポーツ体験会を行うなどです。

このようなスポーツイベントの開催によって、多くの人が集まり、また、そこで新たな交流が生まれ、庄原に愛着を感じる人が増加すると思ひています。

(市長)

現在、庄原市では様々なスポーツイベントを開催しています。例えば、「庄原スター式駅伝」「ひろしまクロスカントリー大会」「比婆いざなみ街道マラニック」などがあり、小学生から大人まで幅広い年代の方に参加していただいています。ぜひ、皆さんにも積極的に参加していただきたいと思ひています。

スポーツは単に順位を争うだけではなく、健康づくりや交流を目的としたものもあるので、幅広い年代の方が交流できるスポーツイベントについて、皆さんにも協力いただけるような仕組みを考えてみたいと思ひます。既存の大会等について改善点などがあれば教えてください。

また、提案の中でトレイルランニング(山岳レース)の開催についてアイデアをいただきましたが、最近では山登りやトレッキングをする方が増えています。市内の山岳コースを使って、庄原市独自のレースが企画できれば面白いと思ひています。

(提案③)

スポーツ施設の公開について

例えば、学生や市民がスポーツする場所を増やすため、廃校の体育館やグラウンドを利

用してはと考えています。それらの施設を利用するためには、しばらく使っていなかった施設等の清掃が必要であると思います。

このため、清掃活動をするにあたり、ボランティアを募集する方法もありますが、格致高校では、クリーン作戦といった活動の中で、廃校の清掃に関わるなど協力していきたいと考えています。

(市長)

提案のあった廃校の体育館やグラウンドなどについては、市としても今後どのように活用すべきか検討を行っています。

廃校の再利用について、清掃活動に協力していただけるとのご意見をいただき大変嬉しく思っています。また、安心して使えるようにするには修繕なども必要となります。施設の老朽化や経費の問題等もあるため、それらも踏まえて検討していければと考えています。

高校生の皆さんが求めるスポーツ施設はどのようなものか。どのような施設や設備があればよいか、良いアイデアがあれば教えてください。

(質問)

10年ぐらい前まで、庄原格致高校の分校が高野町にありましたが、今でも校舎は残っていますか。

(市長)

現在、建物を改修して高野中学校として活用しています。

(質問)

廃校はどれぐらいあるのですか。また、使用するためにはどれくらい予算が必要ですか。

(市長)

小・中学校など廃校となった建物はたくさんあります。再利用するための費用について具体的な金額は示せませんが、場所については後日、地図をお渡ししますのでぜひ見てください。

また、廃校の中には、既に地域の方が利用している施設もある一方で、老朽化が進んで使えない施設もあります。市としても今後どのように活用すべきかを検討しています。

5. その他の質問

(質問)

庄原市は、都会に出向いて庄原市のPRをしていますか。

(市長)

広島市はもちろん、東京でも企業等と連携をして、求職者や移住希望者へのPR活動に力を入れています。

また、サテライトオフィスを誘致するため、総領町に実際に勤務して本社との意思疎通が確認できる「お試しオフィス」を整備し、庄原市の豊かな自然環境の中で、超高速インターネット環境を活用して、都会と同じように仕事ができることをPRしています。

6. 市長まとめ

本日は、格致高校の皆さんから本市の課題やまちづくりについて、思いや提案を聴くことができ、とても新鮮で有意義な時間を過ごすことができました。

皆さんが、庄原市の課題として考える「人口減少」は、本市が抱える最重要課題でもあります。

この人口減少問題の解決に向けて、皆さんが智恵を絞り、「庄原をスポーツで盛り上げよう！」をテーマとして3つの提案をいただきましたので、今後の市政運営の参考にするとともに役立てていきたいと考えています。

庄原市を元気にしていくためには、皆さんのような若い方の協力が必要不可欠です。誰もが、「やっぱり、庄原がいちばんええよのお」と思えるまちづくりのために、皆さんの協力を期待しています。

今後もこのような懇談の場を設けていければと思っています。

本日は、ありがとうございました。